

(別紙) 機能要件

番号			分類	要件	必須	推奨
1	1	1	共通	本アプリは、65歳以上の高齢者が使用することを前提として、視認性、操作性に配慮したデザイン、フォント、文字サイズ、配色を利用すること。	○	
2	1	1	利用者設定	利用者は、自身のスマートフォンやタブレットから、アプリをインストールし、任意のID及びパスワード、氏名、生年月日、性別、介護保険被保険者番号、携帯電話番号を登録、ログイン（登録）及びSMSによるユーザ認証を行うことで、サービスの利用が可能となる。また、利用者に設定された任意のIDとは別に利用者ごとに個人識別子を付与する。	○	
		2		google等他のアカウントとの連携により、利用者設定が省略できる。		○
		3		初回起動時に利用者設定を促すメッセージを画面に表示する。	○	
		4		上記メッセージ画面から、利用者設定画面へ遷移する。		○
		5		設定による項目は下記を想定する。 ①氏名、住所、生年月日、性別、介護保険被保険者番号、携帯電話番号、メールアドレス（任意） ※氏名、生年月日については、ID、パスワード設定時のものをデフォルトで記載※性別については、男・女・その他・回答しない等複数の選択肢を設定する。 ※入力方式については、委託者と協議の上、決定する。 ②お知らせ通知の配信許可 ③参加要件に合致していることの誓約および登録情報の利用に関する同意(チェックボックス等による確認を想定)	○	
		6		個人情報の登録にあたっては、OCR機能を設ける等利用者の入力負担が少ない工夫を施す。		○
		7		OCR機能や写真アップロード機能により、資格確認を効率化する機能がある。		○
3	1	1	トップ画面メニュー等	・獲得したポイントが、容易に確認できるレイアウトとする。 ・ポイントを貯める機能（カメラの起動）、ポイント利用、その他の機能へのアクセスが容易にできるレイアウトとする。 ・各種画面から、トップ画面に1操作で遷移できる機能（ホームボタンなど）を設ける。	○	
		2		本市各種施策等のバナーリンク等（HPへ遷移）を表示できる。		○
	2	1	各種確認・編集機能	アプリの使い方（マニュアル）が確認できる。	○	
		2		アプリのバージョンを確認できる。		○
		3		アプリ利用規約、実施要綱、プライバシーポリシー等各種規約の確認ができること。また、委託者からの求めに応じ、随時更新ができる。	○	
		4		通算獲得ポイント、現在の保有ポイント（交換可能ポイント）、ポイント獲得履歴が確認できる。	○	
		5		登録情報の確認、編集ができる。	○	
4	1	1	機能	アプリよりカメラを起動し、指定の二次元コードを読み込むことができる	○	
		2		アンケート機能がある（なお、同一アンケートに対し、回答は1度までとする）	○	
		3		本市の施策等に関するお知らせ等を掲載する機能がある。	○	
		4		アンケートやお知らせの配信等新着の情報に対し、プッシュ通知が配信できる。	○	
		5		高齢者の社会参加や健康づくりに資する機能、利用者の継続の動機付けとなる機能がある。		○
		6		アプリ内からコールセンターへ問い合わせる機能がある。 （アプリ内から利用者端末の電話機能が起動する仕組みを想定。）		○
		7		チャット機能等アプリ固有の問い合わせ機能がある。		○

(別紙) 機能要件

番号			分類	要件	必須	推奨
5	1	1	ポイント付与対象の登録	ポイント付与対象の情報（名称、種別、開催場所、開催日時等）を登録できるようにする。最大10,000件程度を想定。なお、登録が完了したポイント付与対象情報ごとに、ポイント付与のための二次元コードを発行する。	○	
		2		登録されたポイント付与対象の情報をアプリ内で各条件（名称、開催場所、開催日時等）に応じて検索し、検索結果を一覧で表示できる。		○
6	1	1	ポイントの付与	ポイント付与対象ごとに発行された二次元コードをアプリ上起動したカメラで読み込むことによりポイントを付与できる。	○	
		2		端末のカメラ機能より、二次元コードを読み込むことで、アプリが起動し、ポイント付与ができる		○
		3		本市から提供するアンケートへの回答に対し、ポイントを付与できる。		○
		4		初回登録時や新規利用者への招待など、本市が別途指定した場合にポイントを付与できる。		○
7	1	1	ポイントの要件	各種行動に対するポイントの付与要件やポイント数等については、委託者の指示によるものとし、随時変更等ができる	○	
		2		ポイント付与対象ごとに異なるポイントが設定できる。 （例：Aの二次元コードを読み込むと100P、Bの二次元コードを読み込むと200P付与するなど）	○	
		3		利用者ごとに、ポイント付与ができる二次元コードの制限ができる。 （例：特定の二次元コードについて、参加者1には読み込んだ際にポイント付与が可能だが、利用者2は付与されないなど）		○
		4		二次元コードごとにポイント付与制限（1日1回までなど）を設けることができる。	○	
		5		利用者ごとのポイント付与上限（日、年単位）を設けることができる。 （例：通いの場で貯めたポイント、ボランティア施設で貯めたポイント、アンケートで貯めたポイントを合計して年間〇Pまで など）		○
		6		ポイント種別ごとのポイント付与上限（日、年単位）を設けることができる。 （例：通いの場に設置した二次元コードでは年間〇Pまで ボランティア施設などに設置した二次元コードでは年間〇Pまで アンケートでは年間〇Pまで など）		○
		7		年間のポイント交換上限を設けることができる。		○
		8		ポイントに使用期限を設けることができる。	○	
8	1	1	ポイントの使用	参加店舗ごとに発行された支払用二次元コードをアプリ上起動したカメラで読み込むことによりポイントを支払いの全てまたは一部に使用できる。なお、経済的価値は1ポイント＝1円とする。	○	
		2		利用者の参加意欲を高める工夫があること（商品や寄付など多様な交換先の用意、ポイントを用いた抽選への参加機能など）		○
9	1	1	データの収集 1	ポイント要件に定める各種付与上限に到達した場合にあっては、二次元コードを読み込んだ場合やその他ポイント付与対象行動に対するデータを取得できる。		○
		2	データの収集 2	利用者ごとの情報（ポイント付与履歴等）については、取得日時、取得施設、取得行動等、など可能な限り詳細に取得する。	○	
10	1	1	管理機能全般	管理画面へは、インターネットに接続できるパソコン等からアクセスができる。アクセスにあたっては、二段階認証などセキュリティ対策を行う。	○	
		2	ユーザ管理機能	管理者画面から、ユーザーの各種情報が閲覧できる。 また、不正利用が発覚した場合など特定の利用者等のアプリ利用を制限する機能を設ける。（アカウントの停止等）	○	
		3	アプリ利用説明の編集	管理画面より、アプリ利用説明の登録・編集・削除ができる。	○	
		4	市からのお知らせ・アンケート編集	管理画面から、市からのお知らせやアンケートを登録・編集・削除でき、更新のプッシュ通知が配信できる。	○	
		5	付与ポイント数編集	管理画面より、各行動に対して付与するポイント数の登録・編集・削除ができる。		○
		6	参加者情報出力	管理画面より、アプリ利用者ごとの情報をCSVで出力できる。（登録日、住所、氏名、年齢、性別、介護保険被保険者番号、ポイント数（通算ポイント、利用可能ポイント、ポイント獲得履歴及びポイント種別、アンケート回答内容）	○	

※アプリ単体で要件を満たすことが望ましいが、アプリ単体で必須要件や推奨要件を満たすことができず代替案の提示があった場合には、審査会で内容を審査し、適切な内容であれば要件を満たすものとして認めるものとする。